

第 35 回国立大学リハビリテーション療法士学術大会

演題募集要項

1. 応募資格

- ①原則として国立大学リハビリテーション療法士協議会会員に限ります。
 - ②共同発表の場合、本会員以外の方も共同演者となれますが、研究の主体は本会員であることが必要です。
* 未会員の方は Web で新規入会申込み後、演題応募下さい。
- 国立大学リハビリテーション療法士協議会：<http://plaza.umin.ac.jp/~kokudai/entry.html>

2. 応募方法

- ①演題の申し込み期間は、平成 25 年 5 月 20 日(月)から 6 月 14 日(金)です、締切日を厳守下さい。
- ②抄録は、1 演題ごとにホームページ上の演題登録フォームより応募下さい。
学会ホームページアドレス：<http://kokudai.umin.ne.jp/congress2013/>
- ③演題登録後、登録完了メールが自動配信されます。届かない場合は、下記アドレスまでご連絡下さい。

3. 応募上の注意

- ①応募された演題と大会当日の発表内容が大幅に変わることのないようにして下さい。
- ②応募された抄録は学会長が委嘱した査読委員により査読を行います。
- ③共同演者の了承を得た上で応募して下さい。なお、共同演者も筆頭演者と同等の責任を負う事をご承知下さい。
- ④内容の類似している複数演題および他学会や雑誌等で発表済みの演題応募はご遠慮下さい。
- ⑤本文中に研究対象にとって不利となるような属性(人名、施設名等)を記載しないよう注意して下さい。
- ⑥学会準備委員会ではこれらの点についてチェックしませんので、登録者の自己責任において記載を行って下さい。
- ⑦ヘルシンキ宣言に沿った研究であることをご確認ください。特にプライバシーの侵害や人体に影響を与える研究に関しては、対象者に説明と同意を得たことを本文中に明記して下さい。また、レントゲン撮影や侵襲を伴う研究方法がなされた場合は、それを施行した方の職種を明記して下さい。なお、演者の所属する機関の倫理委員会で承認された研究である場合は、その旨を記載して下さい。
抄録中に倫理規定に関する記述がない場合には採択できませんので注意して下さい。
- ⑧採択された演題の取り消しは出来ません。
- ⑨抄録の著作権(著作権法 27 条翻訳権、翻案権等 28 条二次的著作物の利用に関する原著作者の権利)は、当協議会に帰属させていただきます。当協議会は、当該抄録等の全部または一部を、当学会ホームページ、当学会が認めたネットワーク媒体、その他の媒体において任意の言語で掲載、出版(電子出版を含む)出来るものとします。
- ⑩発表された演題は、国立大学リハビリテーション療法士学術大会誌に投稿することを原則として下さい。
* 学術大会誌の作成規定は、後に学会ホームページにて別途お知らせします。

4. 抄録原稿の作成様式

- ①本文内容は【はじめに】【対象および方法】【倫理的配慮】【結果】【考察】等の小項目に分けて下さい。
- ②本文は 1000 字以内にまとめて下さい。
- ③図表・写真は掲載出来ません。

5. 発表形式

- ①「口述発表」と「ポスター発表」を募集します。ご希望の発表形式を選択して下さい。ただし、発表形式を変更させて頂くことがあります。
- ②口述発表時間は 7 分、ポスター発表時間は 5 分を予定しております。

6. 大会抄録集

- ①今大会では紙媒体としての大会抄録集は発行されません。8 月上旬には学会ホームページからダウンロードできるよう準備しておりますので、発表形式、ポスターの体裁など詳細は学会ホームページを随時ご確認ください。

7. 問い合わせ

浜松医科大学医学部附属病院 35 回学会学術部 長島正明

メールアドレス：hamamatsu_kurunoja@yahoo.co.jp